



# 2021年3月期 第2四半期 決算概況

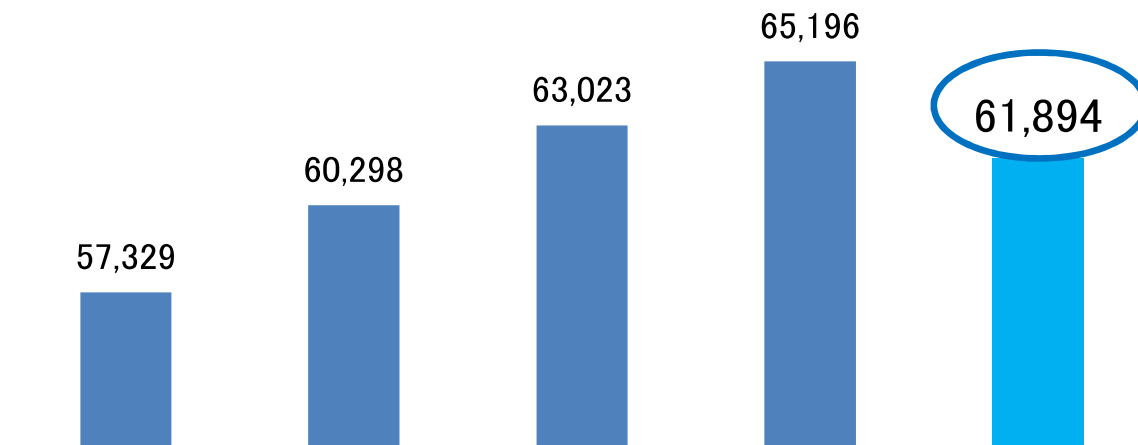
 **コニシ株式会社**

		前期比	期首計画比
売上高	61,894百万円	(△ 5.1%)	(△ 6.5%)
営業利益	2,717百万円	(△ 11.2%)	(△ 11.5%)
経常利益	2,749百万円	(△ 12.0%)	(△ 12.1%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,711百万円	(△ 13.0%)	(△ 13.5%)

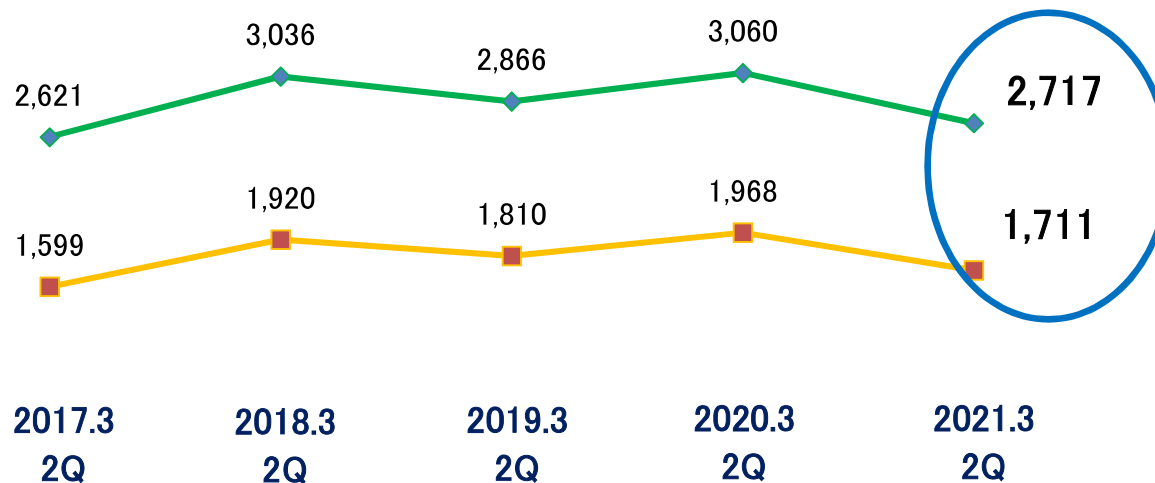
# 経営成績の推移(5年間)

◆新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、売上高、各利益も低調に推移

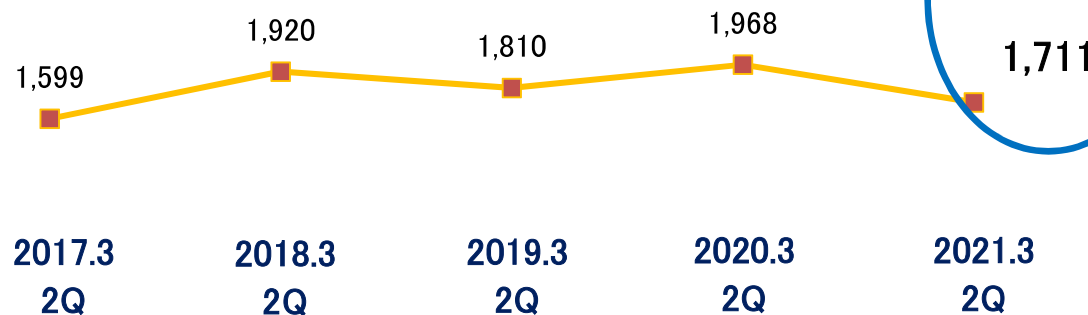
## ◆ 売上高



## ◆ 営業利益



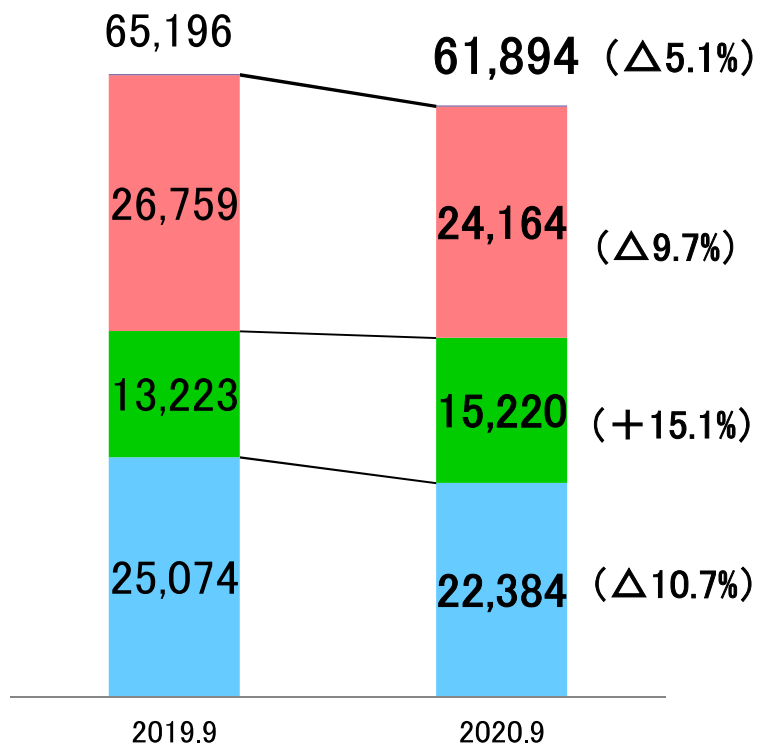
## ◆ 親会社株主に帰属する 四半期純利益



(単位:百万円)

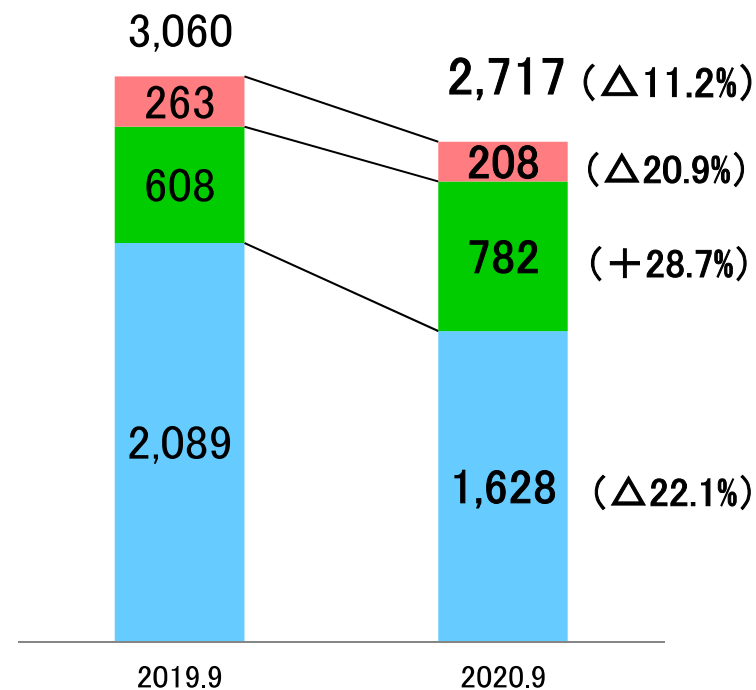
## 売上高

- ・「ボンド」「化成品」は主要市場での需要減が大きく響き減収
- ・「土木建設」は関係会社が好調で増収



## 営業利益

- ・「ボンド」はコニシ・関係会社ともに減益
- ・「土木建設」は関係会社が好調のため増益
- ・「化成品」はコニシが不調で減益



■ ボンド
 ■ 土木建設
 ■ 化成品

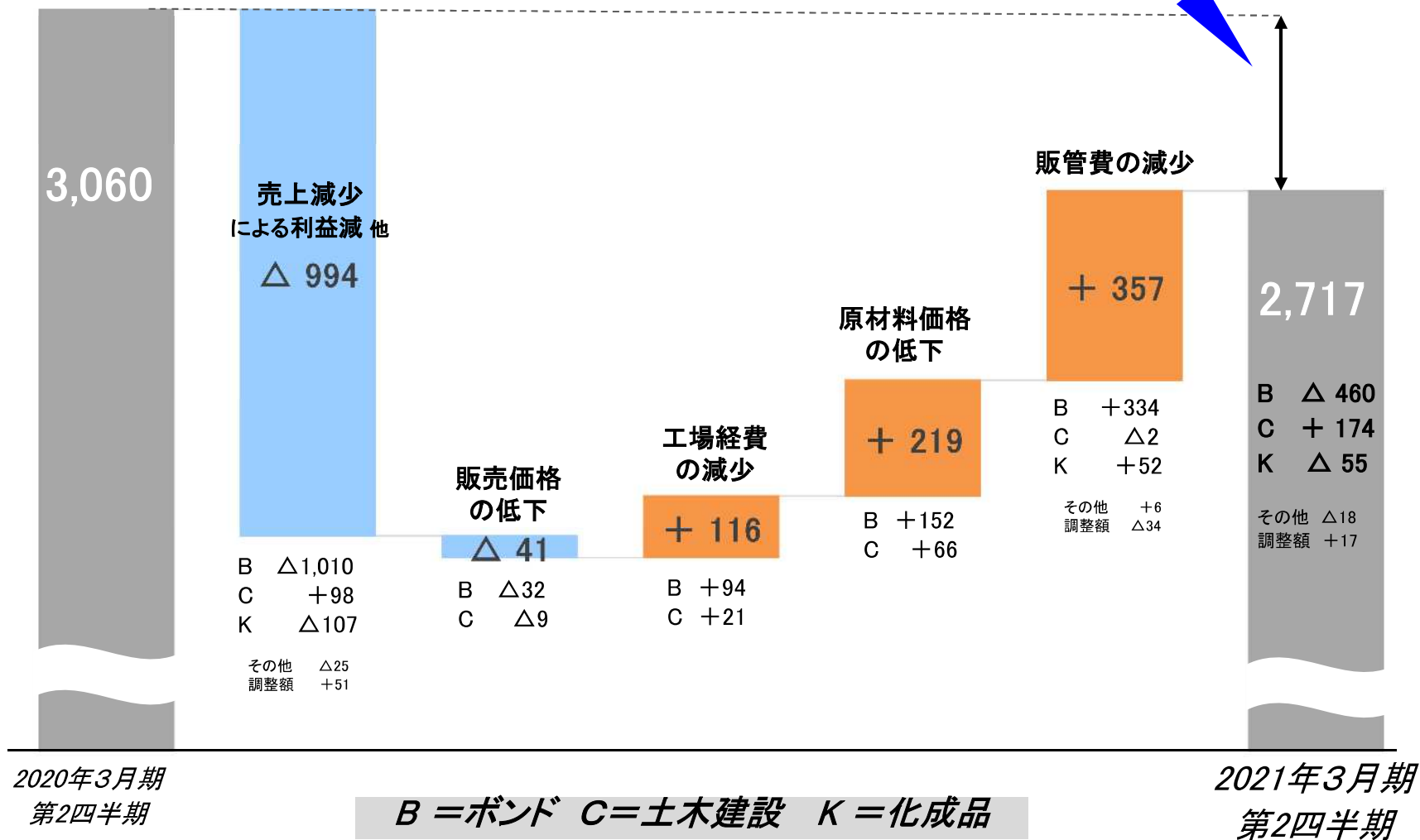
(単位:百万円 ( )内%は前期比)

# 営業利益の主な増減要因(連結)

## 営業利益

(単位:百万円 ( )内%は前期比)

**△342百万円**  
(△11.2%)

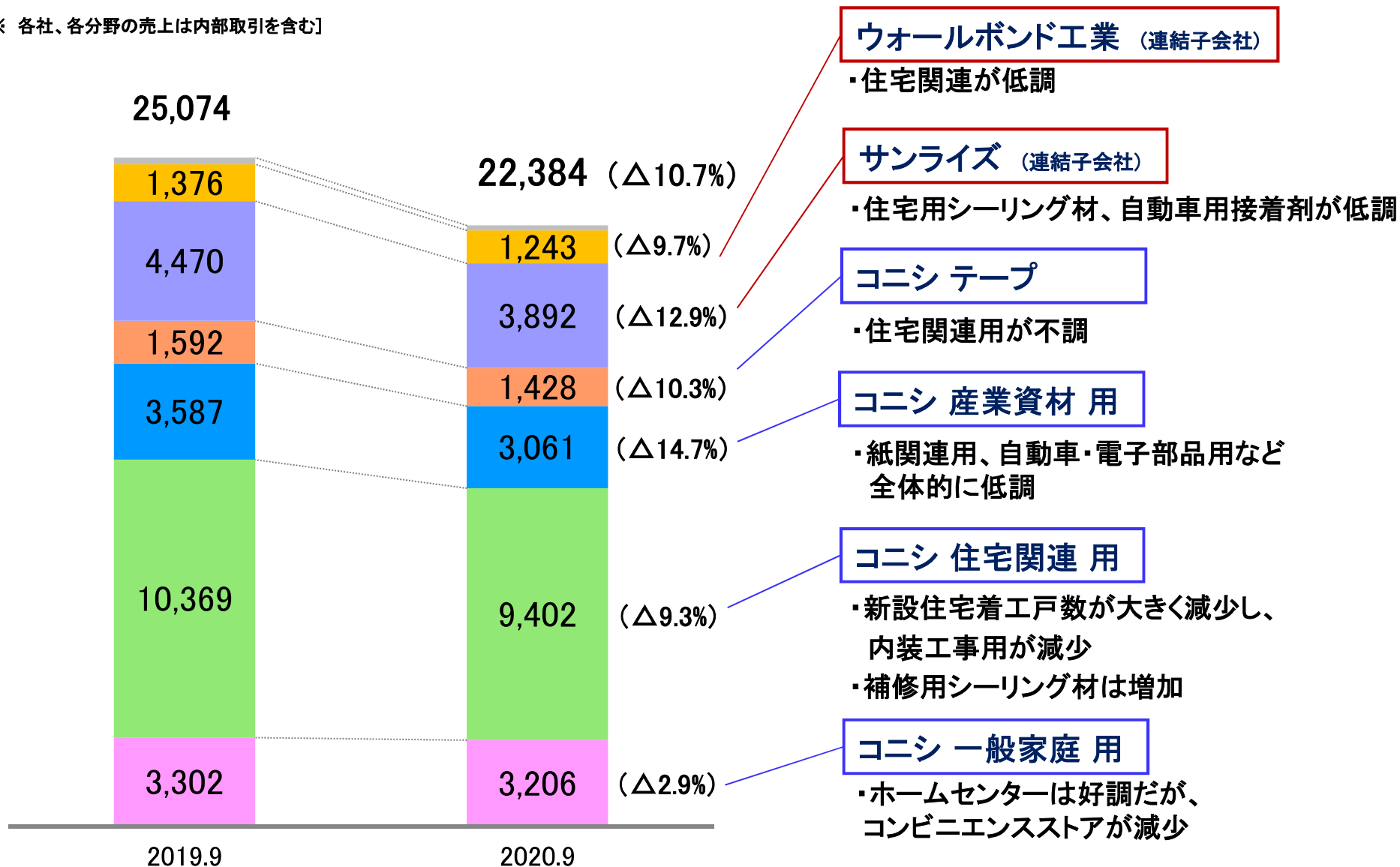


# ■ ボンドセグメント 主な業界別売上高

## 売上高

(単位:百万円 ( )内%は前期比)

[※ 各社、各分野の売上は内部取引を含む]

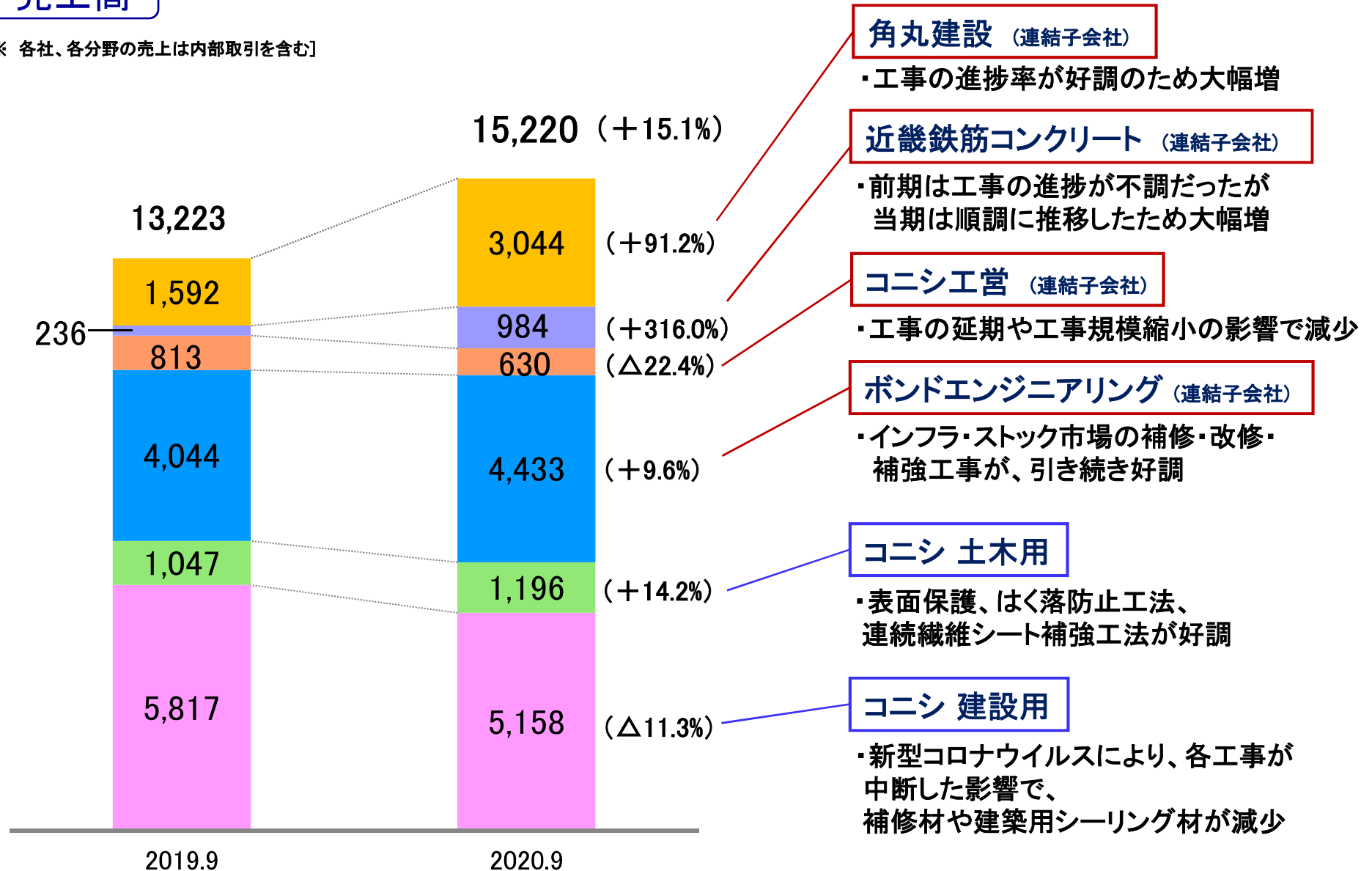


# 土木建設セグメント 主な業界別売上高

## 売上高

(単位:百万円 ( )内%は前期比)

[※ 各社、各分野の売上は内部取引を含む]



### 角丸建設 (連結子会社)

・工事の進捗率が好調のため大幅増

### 近畿鉄筋コンクリート (連結子会社)

・前期は工事の進捗が不調だったが当期は順調に推移したため大幅増

### コニシ工営 (連結子会社)

・工事の延期や工事規模縮小の影響で減少

### ボンドエンジニアリング (連結子会社)

・インフラ・ストック市場の補修・改修・補強工事が、引き続き好調

### コニシ 土木用

・表面保護、はく落防止工法、連続繊維シート補強工法が好調

### コニシ 建設用

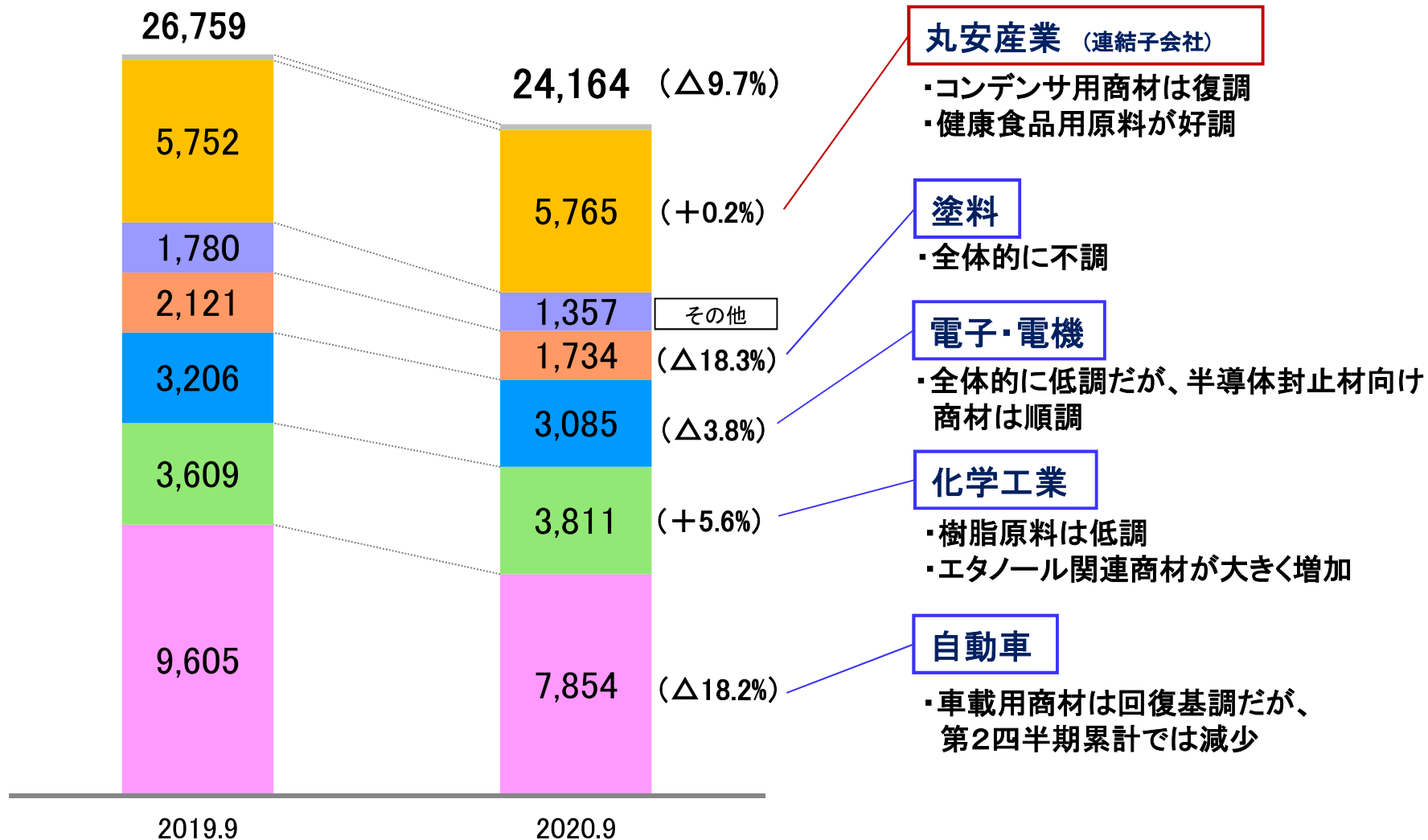
・新型コロナウイルスにより、各工事が中断した影響で、補修材や建築用シーリング材が減少

# 化成品セグメント 主要業界別売上高

## 売上高

(単位:百万円 ( )内%は前期比)

[※ 各社、各分野の売上は内部取引を含む]





# 【 通期業績の見通し 】

## 下方修正(9月24日発表)

新型コロナウイルス感染症による、景気の下振れリスクや個人消費低迷などの状況が、引き続きと見込まれるため、業績予想を修正

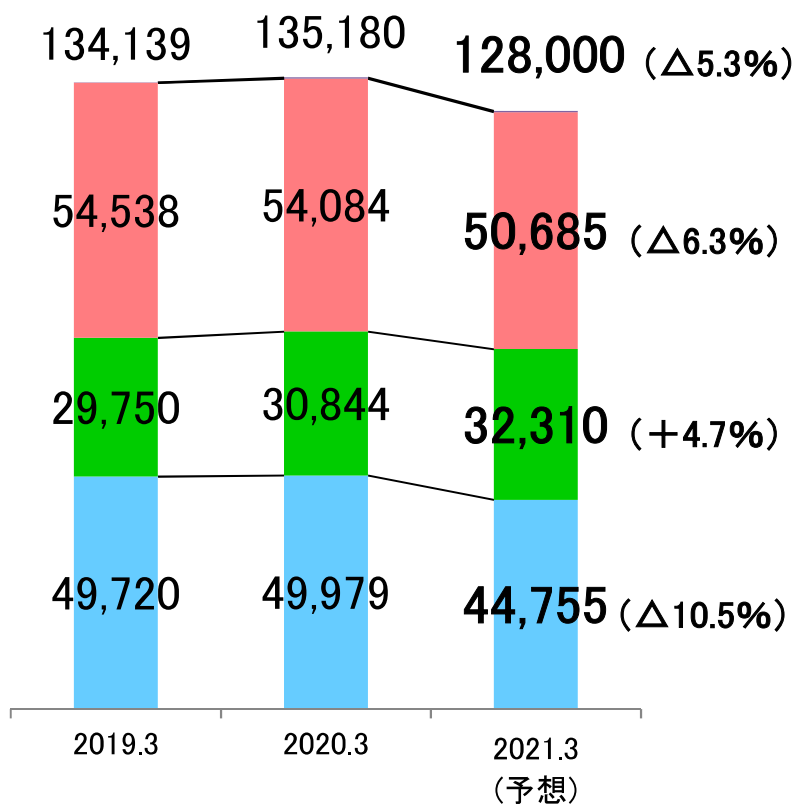
	2020年3月期 実績	2021年3月期 修正予想	前期比	(参考) 2021年3月期 期首予想
売上高	135,180	128,000	△5.3%	139,000
営業利益	7,115	5,900	△17.1%	7,180
経常利益	7,248	5,950	△17.9%	7,260
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,585	3,700	△19.3%	4,620

(単位:百万円)

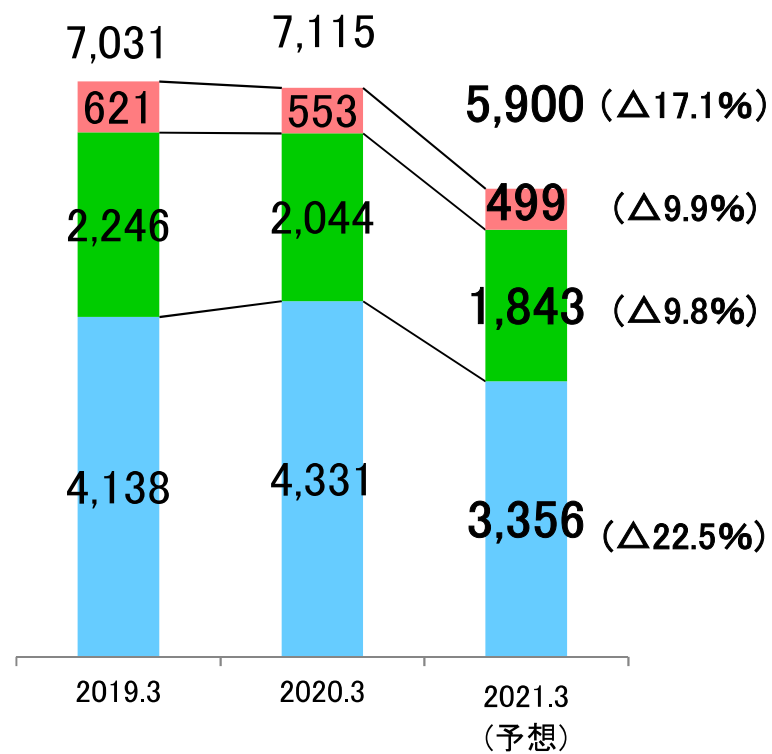
# 修正後のセグメント別通期業績予想(連結)

- ・「ボンド」は、主力事業の住宅関連用は年度末にかけて回復する見込みだが通期では低調
- ・「土木建設」は、関係会社は堅調に推移するものの、コニシは低調に推移する見込み
- ・「化成品」は、自動車関連・半導体関連商材は回復する見込み

売上高



営業利益



ボンド 土木建設 化成品

(単位:百万円 ( )内%は前期比)

## ①「山昇建設(株) (名古屋市)」を子会社化 (2020年7月)

- ・東海地方を中心に土木工事(耐震補強、橋梁補修など)を請け負う工事会社

【山昇建設(株)の業績 売上 1,219百万円 営業利益 14百万円 (2019年9月期)】



コニシグループ関係会社との協業で「土木建設事業」の拡大を目指す



## ②「サンライズ(連結子会社)小山工場」を建設中(栃木)

- ・「住宅用シーリング材」の製造工場として2021年4月に本稼働予定(総延床面積 5,000㎡ 2階建て)



今後は「コニシ製品」の製造も計画し、東日本エリアの「シーリング材 製造拠点」として展開



## ③ 新たな働き方の導入(営業部門)

- ・「フリーアドレス制」の導入  
関東支社(2019年9月)、大阪本社(2020年12月)
- ・「テレワーク制」の導入(営業部門)  
直行直帰を中心とする営業スタイルへ



効率化を意識した営業の業務改革を推進



【関東支社】



【関東支社】



【大阪本社完成イメージ】

## ④ 新たな働き方の導入(研究開発部門)

- ・「スーパーフレックス制」「ローテーション休暇制」の導入

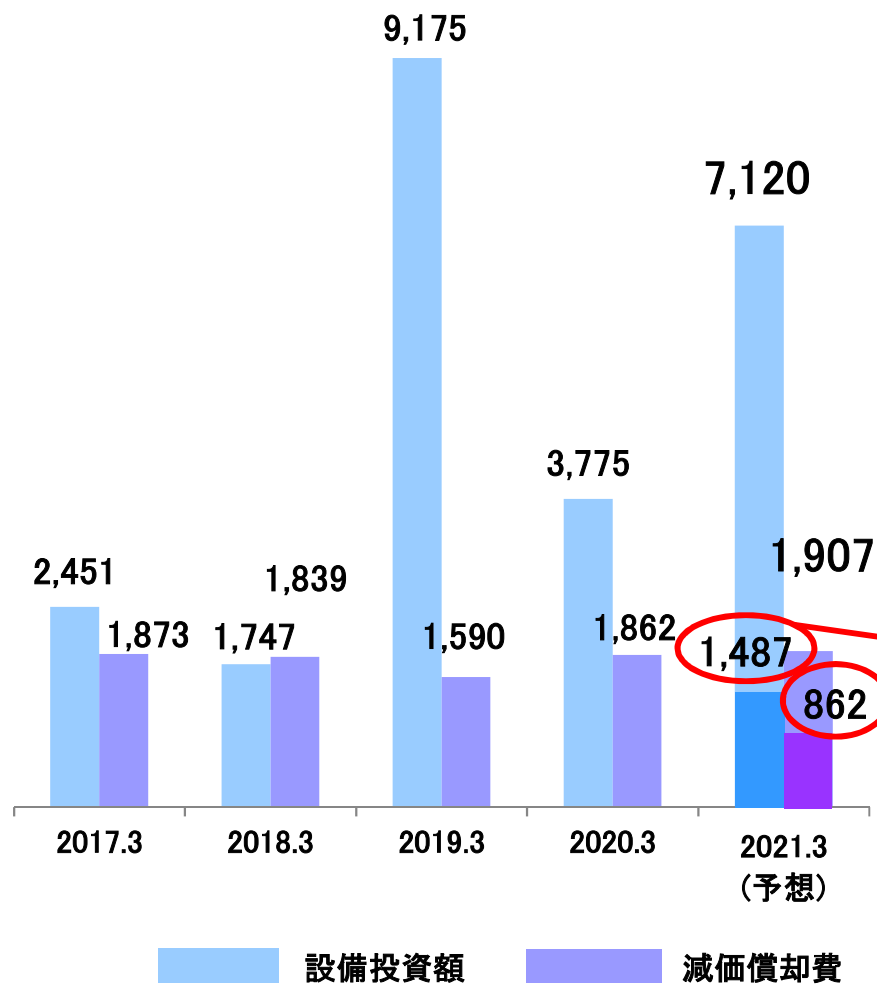


研究テーマ開発の効率化を推進



## 設備投資額・減価償却費

(単位:百万円)



## 今期の主な設備投資

- ✓ 工場排水処理施設 更新(滋賀工場)
- ✓ サンライズ(株) 小山工場 新設(栃木県)
- ✓ コニシ(株) 大阪本社 フリーアドレス制導入
- ✓ コニシ(株) 新基幹システム導入
- ✓ ボンドエンジニアリング(株) 名古屋支店建設
- ✓ 水性製造所 新設(コニシ栃木工場)
- ✓ トラック車両購入(自社配送化の推進)

第2四半期  
実績

## 配当に関する基本方針

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と認識しております。毎期の業績等を勘案しながら、継続的な配当を実施する方針です。

## 自己株式の取得

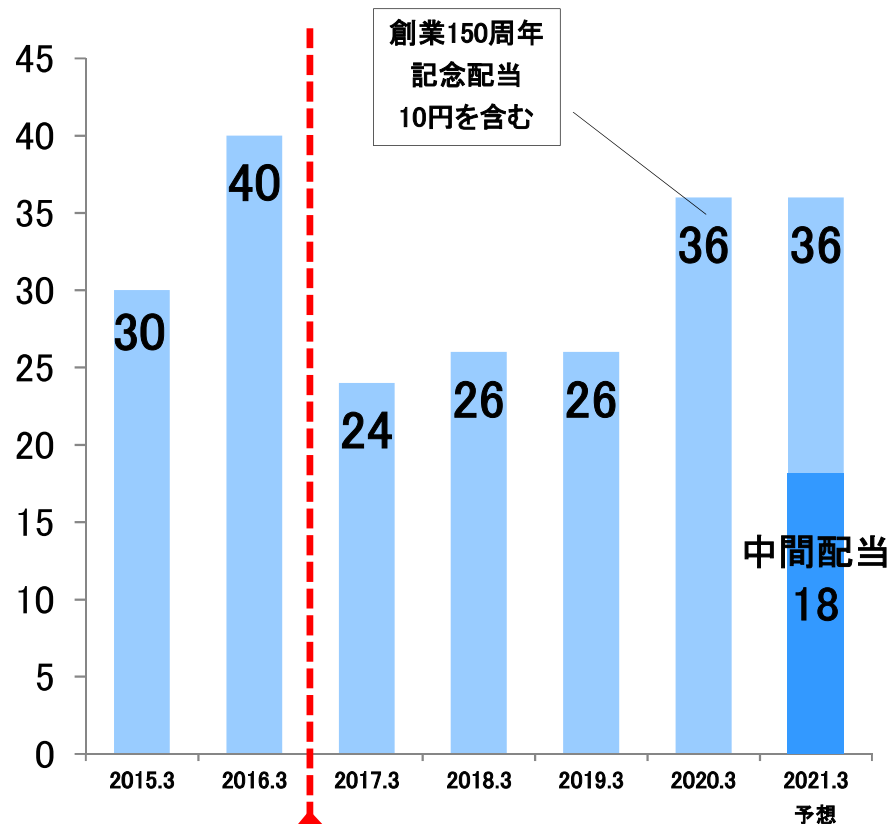
(1)取得した株式の種類	普通株式
(2)取得した株式の総数	500,000 株
(3)取得価格	752,500,000 円
(4)取得日	2020年8月26日
(5)取得方法	ToSTNeT-3による買付け

### [参考]

・期末自己株式数	4,954,126 株
・発行済株式総数	40,707,440 株
・発行済株式総数に対する割合	12.2 %

## 〈1株当たり配当額の推移〉

(単位:円)



※2016年4月1日付にて株式分割(1対2)しております。2016年3月期以前の配当については、株式分割前の配当金の額を記載しております。

